

# 事業計画書

様式第2号-1

■当初 □最終

作成年月日	2023年1月31日
法人名	有限会社 親和
代表者職名前	代表取締役 羽田富美江
担当者名	連絡先

受理	2023年1月31日
関係者への意見聴取	■ 市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課
	■ 福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>
回答	2023年5月18日

## 1 協議事項

事業種別	就労継続支援B型	事業所名	クランク	開設(変更)予定日	2023年7月1日
------	----------	------	------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
協議の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 事業の追加	<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		<input type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			<input type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			<input type="checkbox"/> 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		<input type="checkbox"/> 上記以外		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 大幅な事業内容の変更 ※△は生産活動を行う事業			○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 事業所の移転			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※必要に応じて○△が無い部分も記入いただく場合があります。

## 2 事業実施に係る動機

当法人はこれまで介護事業・障害児福祉事業を行い、「年齢を重ねても、障がいがあっても、居場所となるまちづくり」を目的に事業を行ってきました。高齢者、子どもだけでなく、生きづらさを抱えた現役世代の方々が、自信を持って就労ができ、利用者の居場所となる場を頼のまちにつくりたいので、就労継続支援を開所する所存です。また、カフェ運営で就労していただくことで、地域の方との交流をより円りやすくしたいと思っています。	意見
---	----

## 3 法人の概要

設立年月日	2003年 10月 3日	意見
法人が実施する主な事業	① 介護福祉事業	割合 80 %
	② 障害児福祉事業	割合 20 %
	③	割合 %
法人の理念	地域と結ぶ 家族と結ぶ その人らしさが発揮できる場所にする	
法人の基本方針	障害があっても 年齢を重ねても 居場所となるまちづくり	

## 4 法人の主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
	3 0 %	100 %	3 1 日 〇	日回収
	4 0 %	100 %	3 1 日 〇	日回収
	3 0 %	100 %	3 1 日 〇	日回収

5 施設の概要【平面図は7のとおり】

土地	所在地	福山市鞆町鞆250		用途区域	近隣商業地域		意見				
	所有者	有限会社 親和		抵当権	<input checked="" type="checkbox"/> あり						
建物	名称	クランク					・今回計画の就労継続支援B型の建築基準法上の用途は「児童福祉施設等」に該当します。既設部分は用途を変更する床面積が200㎡以下のため、建築基準法上の手続は不要です。なお、手続が不要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画としてください。また、増築部分は、確認申請のとおり計画として使用をしてください。 ・消火器、誘導灯を設置すること。 ・カーテン及びじゅうたんを使用する場合は、防災物品を使用すること。 ・延べ面積116㎡は、利用者と職員にカフェ客が加わることを考えると、あまりに狭い。利用者の着替え・昼食・休憩等を行うスペースを確保することにも留意が必要。 ・職員数は6人ではないか。				
	所有者	有限会社 親和		抵当権	<input checked="" type="checkbox"/> あり						
	用途	就労継続支援B型		構造	軽量鉄骨造 1階建						
	階層	1	地上	1階	地下	階		建築年	2011年	年	
	建築面積	116		㎡	延面積	116		㎡			
事業の概要	①	種別	就労継続支援B型								
		手続	新規	使用する階	1階	専有面積	116	㎡			
		収容人員	2	5人	内訳	職員	5人	利用者	2	0人	
	②	種別									
		手続		使用する階		階	専有面積		㎡		
		収容人員			人	内訳	職員		人	利用者	
	③	種別									
		手続		使用する階		階	専有面積		㎡		
		収容人員			人	内訳	職員		人	利用者	
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> その他									
	21.7㎡の作業室を増築 用途を専用住宅から就労支援B型事業所へ変更										

6 付近図

<p>小学校区 <input type="text" value="鞆"/> 人口 <input type="text" value="3,561"/> 人 同種の事業所数 <input type="text" value="0"/> 事業所 利用定員合計 <input type="text" value="0"/> 人</p> <p>当該地域における開設事業のニーズ分析について(新規開設の場合のみ記載) 福山市にあるB型事業所は全部で61事業所 そのうち、西部は12事業所しかない。鞆から5km圏内は5事業所あるが、知的障がい者のみを対象とした事業所も複数ある。 請負契約でなく、自社で生産、販売、運営を行う事業所は福山には少ないので、差別化できる</p> <p>※付近図に、事業所から一次避難先及び二次避難先への避難経路を記載すること。</p> <p>一次避難先までの距離 <input type="text" value="350"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/></p> <p>二次避難先までの距離 <input type="text" value="550"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/></p> <p style="text-align: center;">付近図省略</p>	<p>意見</p>
---	-----------



8 従業員

職種	雇用形態		名前	年齢	月給	意見							
管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤	[Redacted]	37	30万円	・常勤の職業指導員が年齢的に若い方であるようだが、カフェの運営に関する指導・支援に支障はないか。 ・就労支援事業を経験された方は何人か。 ・従業員の勤務体制から水曜日又は木曜日において、人員配置が3名となる日や管理者を除くと職員が3名となる日が見受けられる。 また、目標工賃達成指導員も含んで、この人数となっている場合もある。カフェ営業という内容や目標工賃達成指導員の職務内容を鑑みた際に、送迎の対応やカフェの営業及び支援体制に支障が出ることはないか気になるところである。							
サービス管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		23	25万円								
職業指導員	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		37	10万円								
生活支援員	<input checked="" type="checkbox"/>	非常勤		47	10万円								
生活支援員	<input checked="" type="checkbox"/>	非常勤		41	10万円								
生活支援員	<input checked="" type="checkbox"/>	非常勤		58	25万円								
目標工賃達成指導員	<input type="checkbox"/>	常勤			万円								
	<input type="checkbox"/>	非常勤			万円								
	<input type="checkbox"/>	常勤			万円								
	<input type="checkbox"/>	非常勤			万円								
月給計					110	万円							
人件費				20	日	28	日	支払	ボーナス	7	月	12	月

9 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
	建築費・設備費	4 0 0 0 万円	2 7 0 万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

10 必要な資金と調達方法

必要な資金		金額	調達方法	金額	意見
設備資金	土地	万円	補助金	万円	
	建物	3,000 万円	自己資金	1,500 万円	
	設備	1,000 万円	借入金	4,000 万円	
	車両	500 万円			
	その他	万円			
運転資金	1,000 万円				
合計		5,500 万円	合計	5,500 万円	

11 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見	
利用者見込 A	3 人	4 人	6 人	1 5 人	・経営が安定・向上した際には、職員の賞与等で処遇改善に努めてほしい。	
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	1 6 万円	1 6 万円	1 6 万円	1 6 万円		
収入			48 万円	208 万円		
給付費 ※2	万円	万円	万円	万円		
収入計 ①	0 万円	0 万円	48 万円	208 万円		
支出	人件費	110 万円	110 万円	110 万円		113 万円
	旅費・交通費	3 万円	3 万円	3 万円		5 万円
	賃借料	万円	万円	万円		万円
	通信費	2 万円	2 万円	2 万円		2 万円
	諸経費 ※4	35 万円	35 万円	35 万円		35 万円
	支払元金利息	35 万円	35 万円	35 万円	35 万円	
支出計 ②	185 万円	185 万円	185 万円	190 万円		
収支 ①-②	-185 万円	-185 万円	-137 万円	18 万円		
生産活動	収入 B	26 万円	29 万円	26 万円	52 万円	
	売上高 ※3	万円	万円	万円	万円	
	支出 C	15 万円	18 万円	19 万円	48 万円	
	必要経費	10 万円	12 万円	10 万円	21 万円	
	利用者賃金	5 万円	6 万円	9 万円	27 万円	
最賃確保状況 (A型) (((B-C)/25)/8)/A	円	円	円	円		

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費) + 全ての加算について記載すること  
 基本報酬 I (平均工賃1万円未満) 566単位 + 目標工賃達成指導員配置加算 89単位 + 食事提供体制加算 30単位 + 送迎加算往復 41単位 = 726単位 + 処遇改善加算 (5.4%) 39単位 + 特定処遇改善加算 (1.7%) 12単位 + ベースアップ等支援加算 (1.3%) 9単位 計 786単位

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例: 4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
下段:所在地			
	万円	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間の生産額	計算式	1月当たりの生産額
カフェの運営	円 × H × 日 × 人 =		20 万円
	円 × H × 日 × 人 =		万円

※4 諸経費: 消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

12 事業計画

<p>(1)事業概要                  事業種別:就労継続支援B型                  利用定員:20名                  営業日:火～日                  営業時間・サービス提供時間:8:30～18:00 9:30～16:00                  主たる対象者:特になし                  各病院・相談支援事業所への営業・SNSでの発信を通して利用者を募集する)                  送迎の有無:有り                  協力医療機関:徳永医院</p> <p>(2)開設事業に係る理念・基本方針                  法人の理念、基本方針と同様</p> <p>(3)事業内容                  カフェの運営。掃除、接客、調理、焙煎、アクセサリ作り、イベントの運営企画等、個人の特性に合った就労を支援する。                  カフェ事業は福祉サービスを前面に出すのではなく、カフェのみでも事業を継続できるように、メニューはプロのシェフが監修、接客は飲食店の経験者のスタッフを雇用する。                  障がいをもつ方が「この場所で働いてみたい」と思える様なスタイリッシュな空間で、ご利用者一人ひとりが自信をもって提供できるサービスを行う。                  また、カフェだけでなく広い庭を活用し、誰もが利用できる場を地域の方々や観光客に提供する。</p>	<p style="text-align: center;"><b>意見</b></p> <p>・一日の流れでは水曜が休みとなっている。従業員の勤務及び事業計画では、月曜日が休みとなっている。また、祝日の営業に関しての記載も差異があるため、修正が必要。</p> <p>・カフェのみでの事業継続の計画があり、作業内容(別紙)から作業内容が多岐にわたると見られる。支援方法を鑑みた上での具体的なマニュアル等(支援者用、利用者用)の作成は成されている又は今後作成する予定があるのか気になるところである。</p> <p>・地域特性を生かしたカフェの運営から就労へ繋がる支援事業は、とても魅力的であり、利用者に資するものが大きいのではないかと感じるとともに、法人の理念に合致するものと思います。</p> <p>・立地条件や特色を活かした事業になるよう期待しています。</p>
--	--

13 利用者処遇

<p>(1)具体的な支援(療育)内容及び目的                  ・就労スキルや社会生活スキルを身につけ、QOLの向上を支援する                  ・就労だけでなく、イベントや就労後の余暇支援を行い、個人の余暇活動が充実するように支援する                  ・日に3回の送迎を行い、利用者の特性に合わせた時間で就労を行う                  ・日常生活での不安の解消に面談を行う                  ・一般就労に向けての面談、支援を行う</p> <p>(2)支援を行うために必要となる職員の経験・有する資格など                  相談支援専門員研修の修了                  飲食店勤務経験                  衛生管理責任者研修の修了</p> <p>(3)職員の質向上のための教育・研修計画                  年間研修計画を作成し、内部、外部研修を法人全体で行う</p> <p>(4)感染症対策                  法人で感染対策委員会を設置し、適宜感染対策を実施する</p> <p>(5)事故防止等の安全確保策及び発生時の対応                  緊急時対策マニュアルを作成</p> <p>(6)関係機関との連携                  ご利用者が社会資源を活かせるように、定期的に関係機関との連携を行う</p> <p>(7)家族(保護者)支援                  ご利用者同様、ご家族の生活の質の向上を支援する</p> <p>(8)その他</p>	<p style="text-align: center;"><b>意見</b></p> <p>・カフェとなると、衛生管理が厳しく問われると思いますが、この点での研修や日常チェックのマニュアルなどが必要なのではないでしょうか</p> <p>・利用者の特性に合わせた時間での就労とあるが、カフェの運営に際して一定の人員は必要と考えられる。来所後の利用者の動きやモチベーションなど、状況に合わせて対応することが現在の人員配置で可能か。また、定員20名となっており、職員の増員等の計画や対応の見通しがあるか気になるところである。</p> <p>・就労後の余暇支援や日常生活での不安の解消が盛り込まれているが、サービス提供時間、送迎時間、カフェの営業時間を鑑み限り、時間的に対応が難しいのではないと思われる。また、利用者数の増加及びカフェの客数の増加の際も含めてどのような見直しをお持ちか気になるところである。</p> <p>・立地、時間の面で送迎の範囲が限られてくるのでは無いかと考えられますが、広域に渡り、ニーズは高くなるのでは無いかと思います。どのように範囲を絞られるのか見通しが気になるところです。</p>
---	---

14 防災計画

<p>○災害時の対応体制                  管理権限者: 管理者 代行者: リーダー                  ↳情報収集伝達要員: 常勤スタッフ                  ↳避難誘導要員: 非常勤スタッフ</p> <p>○避難先                  一次避難先: 鞆民族資料館                  距離、避難方法及び時間: 350m、徒歩、5分                  二次避難先: 鞆公民館                  距離、避難方法及び時間: 550m、徒歩、8分</p> <p>○防災計画等の作成                  作成する</p> <p>○避難訓練の実施計画                  6月…従業員・利用者への防災教育の実施                  ↳避難確保計画等の情報共有・緊急時の対応の説明                  7月と2月…火災と地震等の災害を想定した避難訓練を行う</p>	意見
---	----

15 一日の流れ

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	8:30~18:00	9:30~16:00
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>						

<p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p>	<p>会議(当日の内容、利用者の状況確認)・送迎</p> <p>サービス提供時間 休憩は個人の特性に合わせてとる</p> <p>送迎</p> <p>送迎</p> <p>翌日準備、振り返り会議、事務作業</p> <p></p> <p></p>	意見
--	--	----

・送迎に関して、2回目の送迎が12:00~13:00の時間帯となっているが、カフェの営業時間の中で最も忙しくなる時間帯の一つと考えられる。また、作業内容(別紙)からは休憩を取る時間もこの範囲に含まれているが、この時間帯に送迎を行うことで支援体制や営業に支障は出ないか気になるところである。

※上記と異なる営業時間・サービス提供時間がある場合に記載すること。

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝		
<input type="checkbox"/>									

<p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p>	<p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p>	意見
--	---	----

# 事業計画書

様式第2号-1

当初 最終

作成年月日	2023年1月31日
法人名	有限会社 親和
代表者職名前	代表取締役 羽田富美江
担当者名	連絡先

受理	2023年1月31日
関係者への意見聴取	<input checked="" type="checkbox"/> 市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課
	<input checked="" type="checkbox"/> 福山市障がい福祉サービス等の指定に係る懇話会
	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>
回答	2023年5月18日

## 1 協議事項

事業種別	就労継続支援B型	事業所名	クランク	開設(変更)予定日	2023年7月1日
------	----------	------	------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設 <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 定員の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<input type="checkbox"/> 大幅な事業内容の変更 ※△は生産活動を行う事業	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<input type="checkbox"/> 事業所の移転	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※必要に応じて○△が無い部分も記入いただく場合があります。

## 2 事業実施に係る動機

当法人はこれまで介護事業・障害児福祉事業を行い、「年齢を重ねても、障がいがあっても、居場所となるまちづくり」を目的に事業を行ってきました。高齢者、子どもだけでなく、生きづらさを抱えた現役世代の方々が、自信を持って就労ができ、利用者の居場所となる場を頼のまちにつくりたいので、就労継続支援を開所する所存です。また、カフェ運営で就労していただくことで、地域の方との交流をより図りやすくしたいと思っています。	主な修正点
---	-------

## 3 法人の概要

設立年月日	2003年 10月 3日	主な修正点
法人が実施する主な事業	① 介護福祉事業	割合 80 %
	② 障害児福祉事業	割合 20 %
	③	割合 %
法人の理念	地域と結ぶ 家族と結ぶ その人らしさが発揮できる場所にする	
法人の基本方針	障害があっても 年齢を重ねても 居場所となるまちづくり	

## 4 法人の主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	主な修正点
	3 0 %	100 %	3 1 日 〆	日回収
	4 0 %	100 %	3 1 日 〆	日回収
	3 0 %	100 %	3 1 日 〆	日回収

5 施設の概要【平面図は7のとおり】

土地	所在地	福山市鞆町鞆250		用途区域	近隣商業地域		主な修正点		
	所有者	有限会社 親和		抵当権	<input checked="" type="checkbox"/> あり				
建物	名称	クランク					・今回計画の就労継続支援B型の建築基準法上の用途は「児童福祉施設等」に該当します。既設部分は用途を変更する床面積が200㎡以下のため、建築基準法上の手続きは不要です。なお、手続きが不要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画としてください。また、増築部分は、確認申請のとおりの計画として使用してください。 ・お知らせしました。 ・消火器、誘導灯を設置すること。 ・設置済みです ・カーテン及びじゅうたんを使用する場合は、防災物品を使用すること。 ・お知らせしました。 ・延べ面積116㎡は、利用者と職員にカフェ客が加わることを考えると、あまりに狭い。利用者の着替え・昼食・休憩等を行うスペースを確保することにも留意が必要。 ・敷地面積は広いので、スペースを有効活用できるように工夫します。 ・職員数は6人ではないか。 ・変更しました。		
	所有者	有限会社 親和		抵当権	<input checked="" type="checkbox"/> あり				
	用途	就労継続支援B型		構造	軽量鉄骨造 1階建				
	階層	1	地上	1階	地下	階		建築年	2011年
	建築面積	116		㎡	延面積	116		㎡	
事業の概要	①	種別	就労継続支援B型						
		手続	新規	使用する階	1階	専有面積	116	㎡	
		収容人員	25人	内訳	職員	6人	利用者	20人	
	②	種別		使用する階		階	専有面積		
		手続						㎡	
		収容人員		人	内訳	職員		人	
	③	種別		使用する階		階	専有面積		
		手続						㎡	
		収容人員		人	内訳	職員		人	
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> その他							
	内容	21.7㎡の作業室を増築							

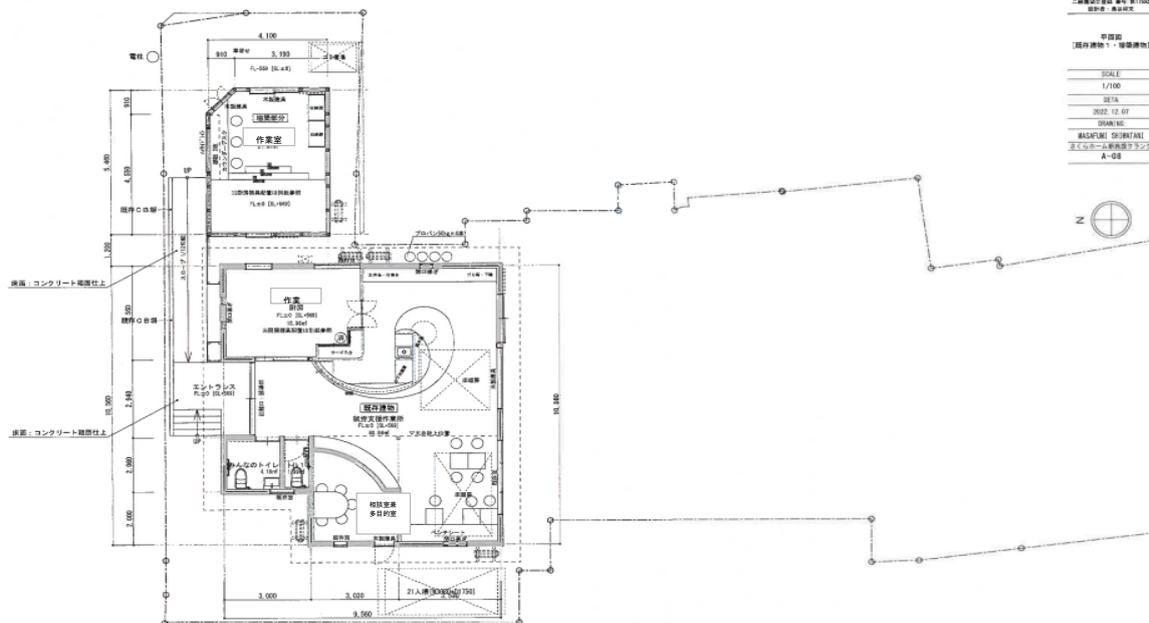
6 付近図

小学校区 <input type="text" value="鞆"/> 人口 <input type="text" value="3,561"/> 人 同種の事業所数 <input type="text" value="0"/> 事業所 利用定員合計 <input type="text" value="0"/> 人	主な修正点
当該地域における開設事業のニーズ分析について(新規開設の場合のみ記載) 福山市にあるB型事業所は全部で61事業所 そのうち、西部は12事業所しかない。鞆から5km圏内は5事業所あるが、知的障がい者のみを対象とした事業所も複数ある。 請負契約でなく、自社で生産、販売、運営を行う事業所は福山には少ないので、差別化できる	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先
※付近図に、事業所から一次避難先及び二次避難先への避難経路を記載すること。 一次避難先までの距離 <input type="text" value="350"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/> 二次避難先までの距離 <input type="text" value="550"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/>	
<input type="text" value="付近図省略"/>	

7 平面図

- ※平面図のデータを貼付(貼付が難しい場合は、別添とすること。)
- ※各部屋・設備の名称及び面積を記載すること。
- ※敷地内に屋外遊技場等がある場合は、合わせて記載すること。

主な修正点



8 従業員

職種	雇用形態		名前	年齢	月給	主な修正点
管理者	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤	[Redacted]	37	30万円	・常勤の職業指導員が年長的に若い方であるようだが、カフェの運営に関する指導・支援に支障はない。 ・年齢が若い職業指導員を配置した。 ・就労支援事業を経験された方は何人か。 ・0名だが、他の事業所への見学、実習、勉強会等行なっている。 ・従業員の職務体制から水曜日又は木曜日において、人員配置が3名となる日や管理者を除くと職員が3名となる日が見受けられる。 また、目標工賃達成指導員も含んで、この人数となっている場合もある。カフェ営業という内容や目標工賃達成指導員の職務内容を鑑み、送迎の対応やカフェの営業及び支援体制に支障が出ることはないか気になるところである。 ・当初の予定から新たな採用を行い、人員配置を厚くした
サービス管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		37	万円	
目標工賃達成指導員	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		23	25万円	
職業指導員	<input checked="" type="checkbox"/>	常勤		54	25万円	
生活支援員	<input type="checkbox"/>	常勤		37	8万円	
生活支援員	<input type="checkbox"/>	常勤		47	8万円	
生活支援員	<input type="checkbox"/>	常勤		41	8万円	
職業指導員	<input type="checkbox"/>	常勤		49	7万円	
職業指導員	<input type="checkbox"/>	常勤		58	6万円	
	<input type="checkbox"/>	非常勤			万円	
	<input type="checkbox"/>	非常勤		万円		
	<input type="checkbox"/>	非常勤		万円		
月給計					117万円	
人件費 20日 28日 支払 ボーナス				7月	12月	

9 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	主な修正点
	建築費・設備費	4 0 0 0 万円	2 7 0 万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

10 必要な資金と調達方法

必要な資金		金額	調達方法	金額	主な修正点
設備資金	土地	万円	補助金	万円	
	建物	3,000万円	自己資金	1,500万円	
	設備	1,000万円	借入金	4,000万円	
	車両	500万円			
	その他	万円			
運転資金	1,000万円				
合計	5,500万円	合計	5,500万円		

11 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	主な修正点
利用者見込 A	3 人	4 人	6 人	1 5 人	・経営が安定・向上した際には、職員の賞与等で処遇改善に努めてほしい。 ↳承知しました
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	1 6 万円	1 6 万円	1 6 万円	1 6 万円	
収入					
給付費 ※2	万円	万円	48 万円	208 万円	
諸収入	万円	万円	万円	万円	
収入計①	0 万円	0 万円	48 万円	208 万円	
支出					
人件費	117 万円	117 万円	117 万円	120 万円	
旅費・交通費	3 万円	3 万円	3 万円	5 万円	
賃借料	万円	万円	万円	万円	
通信費	2 万円	2 万円	2 万円	2 万円	
諸経費 ※4	35 万円	35 万円	35 万円	35 万円	
支払元金利息	35 万円	35 万円	35 万円	35 万円	
支出計②	192 万円	192 万円	192 万円	197 万円	
収支①-②	-192 万円	-192 万円	-144 万円	11 万円	
生産活動					
収入 B	26 万円	29 万円	26 万円	52 万円	
売上高 ※3	万円	万円	万円	万円	
支出 C	15 万円	18 万円	19 万円	48 万円	
必要経費	10 万円	12 万円	10 万円	21 万円	
利用者賃金	5 万円	6 万円	9 万円	27 万円	
最賃確保状況(A型) (((B-C)/25)/8)/A	円	円	円	円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)＋全ての加算について記載すること  
 基本報酬 I (平均工賃1万円未満)566単位+目標工賃達成指導員配置加算89単位+福祉専門職配置加算15単位+食事提供体制加算30単位+送迎加算往復41単位  
 =726単位+処遇改善加算(5.4%)39単位+特定処遇改善加算(1.7%)12単位+ベースアップ等支援加算(1.3%)9単位 計801単位

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
下段:所在地			
	万円	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間の生産額	計算式	1月当たりの生産額
カフェの運営	円	円 × H × 日 × 人 =	20 万円
	円	円 × H × 日 × 人 =	万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

12 事業計画

<p>(1)事業概要          事業種別:就労継続支援B型          利用定員:20名          営業日:火～日          営業時間・サービス提供時間:8:30～18:00 9:30～16:00          主たる対象者:特になし          各病院・相談支援事業所への営業・SNSでの発信を通して利用者を募集する)          送迎の有無:有り          協力医療機関:藤井病院</p> <p>(2)開設事業に係る理念・基本方針          法人の理念、基本方針と同様</p> <p>(3)事業内容          カフェの運営。掃除、接客、調理、焙煎、アクセサリ作り、イベントの運営企画等、個人の特性に合った就労を支援する。          カフェ事業は福祉サービスを前面に出すのではなく、カフェのみでも事業を継続できるように、メニューはプロのシェフが監修、接客は飲食店の経験者のスタッフを雇用する。          障がいをもつ方が「この場所で働いてみたい」と思える様なスタイリッシュな空間で、ご利用者一人ひとりが自信をもって提供できるサービスを行う。          また、カフェだけでなく広い庭を活用し、誰もが利用できる場を地域の方々や観光客に提供する。</p>	<p>主な修正点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一日の流れでは水曜が休みとなっている。従業員の勤務及び事業計画では、月曜日が休みとなっている。また、祝日の営業に関しての記載も差異があるため、修正が必要。              ↳修正しました</li> <li>・カフェのみでの事業継続の計画があり、作業内容(別紙)から作業内容が多岐にわたると見られる。支援方法を鑑みた上で具体的なマニュアル等(支援者用、利用者用)の作成は成されている又は今後作成する予定があるのか気になるためである。              ↳マニュアルは作成・改善を行う予定です。</li> <li>・地域特性を生かしたカフェの運営から就労へ繋がる支援事業は、とても魅力的であり、利用者に資するものが大きいのではないかと感じるとともに、法人の理念に合致するものと思います。              ↳ありがとうございます</li> <li>・立地条件や特色を活かした事業になるよう期待しています。              ↳奮起します</li> </ul>
--	---

13 利用者処遇

<p>(1)具体的な支援(療育)内容及び目的          ・就労スキルや社会生活スキルを身につけ、QOLの向上を支援する          ・就労だけでなく、イベントや就労後の余暇支援を行い、個人の余暇活動が充実するように支援する          ・日に3回の送迎を行い、利用者の特性に合わせた時間で就労を行う          ・日常生活での不安の解消に面談を行う          ・一般就労に向けての面談、支援を行う</p> <p>(2)支援を行うために必要となる職員の経験・有する資格など          相談支援専門員研修の修了          飲食店勤務経験          衛生管理責任者研修の修了</p> <p>(3)職員の質向上のための教育・研修計画          年間研修計画を作成し、内部、外部研修を法人全体で行う</p> <p>(4)感染症対策          法人で感染対策委員会を設置し、適宜感染対策を実施する</p> <p>(5)事故防止等の安全確保策及び発生時の対応          緊急時対策マニュアルを作成</p> <p>(6)関係機関との連携          ご利用者が社会資源を活かせるように、定期的に関係機関との連携を行う</p> <p>(7)家族(保護者)支援          ご利用者同様、ご家族の生活の質の向上を支援する</p> <p>(8)その他</p>	<p>主な修正点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェとなると、衛生管理が厳しく関われると思いますが、この点での研修や日常チェックのマニュアルなどが必要なのではないのでしょうか              ↳衛生管理責任者がHACOPを基にチェックリストを作成します</li> <li>・利用者の特性に合わせた時間での就労とあるが、カフェの運営に際して一定の人員は必要と考えられる。来所後の利用者の動きやモチベーションなど、状況に合わせて対応することが現在の人員配置で可能か。また、定員20名となっており、職員の増員等の計画や対応の見通しがあるか気になるためである。              ↳当初の予定からスタッフを増員した。又、利用者の増員に合わせて随時採用を行う</li> <li>・就労後の余暇支援や日常生活での不安の解消が盛り込まれているが、サービス提供時間、送迎時間、カフェの営業時間を鑑み限り、時間的に対応が難しいのではないかとと思われる。また、利用者数の増加及びカフェの客数の増加の際も含めてどのような見直しをお待ちか気になるためである。              ↳カフェの客数や利用者の増加の際はサービス提供時間外の営業時間には、地域の年配の方や高校生の方の短時間のアルバイトを募集し、アセスメントや送迎、相談等を行う。              カフェ営業時間でも平日の昼時以外は比較的客数が少なくなるため、順次個別での対応は可能と考えています。              尚、開所後も営業時間等は質の高い支援に向けて改善を行なっていく予定です</li> <li>・立地、時間の面で送迎の範囲に限られてくるのでは無いかと考えられますが、広域に渡り、ニーズは高くなるのでは無いかと思います。どのように範囲を絞られるのか見通しが気になるためです。              ↳1度の送迎で往復で1時間以内の範囲を考えています</li> </ul>
---	---

14 防災計画

<p>○災害時の対応体制                  管理権限者：管理者 代行者：リーダー                  ↳情報収集伝達要員：常勤スタッフ                  ↳避難誘導要員：非常勤スタッフ</p> <p>○避難先                  一次避難先：鞆民族資料館                  距離、避難方法及び時間：350m、徒歩、5分                  二次避難先：鞆公民館                  距離、避難方法及び時間：550m、徒歩、8分</p> <p>○防災計画等の作成                  作成する</p> <p>○避難訓練の実施計画                  6月・・・従業員・利用者への防災教育の実施                  ↳避難確保計画等の情報共有・緊急時の対応の説明                  7月と2月・・・火災と地震等の災害を想定した避難訓練を行う</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------

15 一日の流れ

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	8:30～18:00	9:30～16:00
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>								

<p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p>	<p>会議(当日の内容、利用者の状況確認)・送迎</p> <p>サービス提供時間 休憩は個人の特性に合わせてとる</p> <p>送迎</p> <p>送迎</p> <p>翌日準備、振り返り会議、事務作業</p> <p></p> <p></p>	<p>主な修正点</p> <p>・送迎に関して、2回目の送迎が12:00～13:00の時間帯となっているが、カフェの営業時間の中で最も忙しくなる時間帯の一つと考えられる。また、作業内容(別紙)からは休憩を取る時間もこの範囲に含まれているが、この時間帯に送迎を行うことで支援体制や営業に支障は出ないか気になるところである。</p> <p>↳12時～の送迎は、同法人の用務員が行う予定です                  支援体制に支障がないよう、改善しながら運営していきます</p>
--	--	---

※上記と異なる営業時間・サービス提供時間がある場合に記載すること。

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝		
<input type="checkbox"/>									

<p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p> <p><input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 ~ <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分</p>	<p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p> <p></p>	<p>主な修正点</p>
--	---	--------------